平成24年度一般会計補正予算（第9号）

3月7日、追加議案として提案されました平成24年度一般会計補正予算は、49億394万6千円の増額補正となりました。

今回の補正により、一般会計は450億9433万7千円となり、特別会計の補正予算を合わせると、629億8644万6千円となりました。

一般会計補正予算の、主な内容は次のとおりです。

●総務職員給与関係費
2億9862万5千円【総務課】

退職者数の確定に伴い、既定予算の不足額を補正するもの。当初予算額は16名で、3億9238万4千円。確定退職手当額は31名で、6億9100万9千円、補正予算額2億9862万5千円となります。

●東日本大震災農業生産対策事業
2億2034万4千円【農政課】

消費者の信頼を回復させることを目的に、放射性物質の吸着を抑制する水田用カリウム肥料の配布や安全性の高い植物工場建設に対し補助金を交付するものです。

●小峰城城郭復元基金事業
4922万6千円【商工観光課】

大震災で被災した小峰城復旧などのために寄せられた寄附金等を当該基金に積み立てるものです。なお、積立後基金残高は1億6375万8千円となります。

●小学校施設管理費
7399万3千円【教育総務課】

快適な教育環境の整備を図るため、FF暖房機を計画的に改修するものです。

設置箇所は、釜子小など6小学校となります。

●大信中学校校舎大規模改修事業
9420万円【教育総務課】

昭和44年に建設された校舎の老朽化が進んでいることから、施設の長寿命化を図るため大規模改修工事をするものです。（なお、25年度当初予算にも大規模改修工事事業が継続されています。）

●白河中央中学校建設事業
10億2134万7千円【教育総務課】

昭和46年に建設された校舎の老朽化が進んでいることから、安全で快適な教育環境を整備するため改築するものです。

●白坂幼稚園大規模改修事業
1100万円【教育総務課】

昭和62年に建設された園舎の老朽化が進んでいることから、施設の長寿命化を図るため大規模改修工事をするものです。

●ひがし幼稚園大規模改修事業
3500万円

昭和58年に建設された園舎の老朽化が進んでいることから、施設の長寿命化を図るため大規模改修工事をするものです。

●市民文化会館建設事業
35億107万1千円【まちづくり推進課】

市民の新たな文化・芸術活動の交流拠点とするとともに、中心市街地の魅力を高め、賑わいの創出を図るために、市民文化会館を整備するものです。

【表１】除染対策経費一覧

事　業　名	事業費（千円）	事業の概要
除染対策事業	7,398,593	
1．仮置き場設置事業	1,870,289	大信・白河・表郷：モニタリング業務など。
2．公共施設除染対策事業	1,303,958	
①学校施設等		小中学校の線量調査及び給食センターの除染等。
②公　　園		大信全域、関の森公園など。
③集　会　所		大信全域、三輪台など。
④消防屯所		大信全域、萱根など。
⑤福祉施設		大信や表郷老人福祉センターなど
⑥スポーツ施設		市内全域を対象。
⑦社会教育施設		市内全域を対象。
⑧市営住宅		市内全域を対象。
⑨庁舎、その他の施設		
3．市道等除染対策費	494,974	
4．農地除染対策事業	14,795	水田：農作物の基準値 100 ベクレルの１／２を超える箇所へのゼオライト配布。
5．民間宅地等除染対策事業	3,687,160	
①個人住宅除染対策事業		大信 844 世帯。白河 3,282 世帯の事前調査。
②事業所除染対策事業		希望調査による７社。
③住宅ホットスポット事業		高さ 50㎝で 0.5 μＳｖ以上かつ高さ１ｍで 0.23 μＳｖ /h 以上の個人住宅。
6．除染対策管理費	25,999	放射線量計校正手数料、公共施設等線量調査委託など。
7．放射線対策事業	1,418	線量マップ印刷費など。